

請 願 文 書 表

1 件 名 加西市議会議員定数削減に関する請願について

2 受理年月日 令和8年8月24日

3 受理番号 第 1 号

4 請 願 者 高見 文丈

5 紹介議員 土本 昌幸

6 請願の要旨

加西市議会において、人口減少や少子高齢化、社会経済情勢の変化及び本市の財政状況等を踏まえ、市民に信頼される持続可能な議会運営を実現するため、市議会議員定数を15名から14名に削減する条例改正を含め必要な措置を講じられたい。

[請願の理由]

地方自治を取り巻く環境は、近年大きく変化している。加西市においても、人口減少や少子高齢化が進行しており、将来的に市税収入の大幅な伸びを期待しにくい一方で、福祉、防災、子育て支援、公共施設の維持管理など、行政需要は今後ますます増加することが見込まれる。このような状況の中、市民には行政改革や行財政運営への理解と協力が求められている。

議会は、市民の代表機関であり、市政を監視し、政策を提案する極めて重要な役割を担っている。その役割の重要性は、今後も変わるものではない。一方で、議会自らも時代の変化に応じた改革を進める姿勢を示すことが、市民からの信頼をより一層高めることにつながるものと考えます。

現在、多くの地方自治体では人口規模や行政需要、財政状況などを踏まえ、議員定数の見直しや議会改革が進められている。加西市においても、今後の人口推移や近隣自治体との比較、議会機能の維持、市民サービスへの影響などを総合的に勘案し、客観的な視点から議員定数の在り方を検討する必要がある。

本請願は、単に議員定数を削減することのみを目的とするものではない。市民の多様な意見が十分に議会に反映されることを前提としながら、市民に理解される議会運営を実現するための削減を求めるものである。

また、議会改革は議員定数だけでなく、議会活動の透明性向上、市民への情報公開の充実、議会報告の充実、市民との意見交換の推進などと一体的に進めることで、より大きな成果が期待できる。市民から負託を受けた議会が率先して改革に取り組む姿勢を示すことは、市政全体への信頼向上にもつながるものである。

以上の要旨を踏まえ、市民の期待に応える議会改革の一環として、加西市議会における議員定数を削減するよう求めるものである。

7 付託委員会 総務常任委員会

請 願 書

令和8年8月24日

加西市議会議長

中右 憲利 様

請願者

住所

加西市

氏名

高見 文丈

紹介議員

議員氏名

土本 昌幸

件 名 加西市議会議員定数削減に関する件

請願の趣旨

加西市議会において、人口減少や少子高齢化、社会経済情勢の変化及び本市の財政状況等を踏まえ、市民に信頼される持続可能な議会運営を実現するため、市議会議員定数を15名から14名に削減する条例改正を含め必要な措置を講じられることをお願いいたします。

請願の理由

地方自治を取り巻く環境は近年大きく変化しております。加西市においても人口減少、少子高齢化が進み、将来的な税収の伸びが期待しにくい一方で、福祉、防災、子育て支援、公共施設の維持管理など行政需要は今後さらに増加すると見込まれます。このような状況の中、市民には行政改革や行財政への理解と強力が求められております。

議会は市民の代表機関であり、市政を監視し政策を提案する極めて重要な役割を担っています。その役割の重要性は今後も変わるものではありません。しかし一方で、議会自らも時代の変化に応じた改革を進める姿勢を示すことが、市民からの信頼をより一層高めることにつながるものと考えます。現在多くの地方自治体では人口規模や行政需要、財政状況などを踏まえ、議員定数の見直しや議会改革が進められています。加西市においても、今後の人口推移や近隣自治体との比較、議会機能の維持、市民サービスへの影響などを総合的に勘案し、客観的な視点から議員定数の在り方を検討する必要があります。

本請願は、単に議員定数を減らすことのみを目的とするものではありません。市民の多様な意見が十分に議会に反映されることを前提しながら、市民に理解される議会運営を実現するための削減を求めるものです。また、議会改革は議員定数だけでなく、議会活動の透明性向上、市民への情報公開の充実、議会報告の充実、市民との意見交換の推進などと一体的に進められることで、より大きな成果が期待できます。市民から負託を受けた議会が率先して改革に取り組む姿勢を示すことは、市政全体への信頼向上にもつながるものと考えます。

以上の趣旨をご理解いただき、市民の期待に応える議会改革の一環として、議員定数を削減するようお願い申し上げます。